

# 令和元年度博物館実習生製作企画展示

令和元年 8 月 11 日(日)

## 【1班】

### 1 タイトル

「となりの外来生物」

### 2 趣旨

本展示では、身近な外来生物に焦点をあて、群馬県内でも生息が確認されているものと暮らしに密着しているものを紹介する。

道場や河原、水辺などの身近な場所や、暮らしの中に外来生物との関わりがあることを知っていただき、外来生物問題について考えるきっかけとする。

## 【2班】

### 1 タイトル

「太古の<sup>ハンター</sup>狩人たち ～三大肉食恐竜の歯のひみつ～」

### 2 趣旨

はるか昔に地球上に生まれ、およそ1億6000万年もの間繁栄した生物である恐竜。中でも肉食恐竜は大きく鋭い歯で植物食恐竜をはじめ他の動物の肉を食べることで命をつないでいた。

しかし一口に肉食恐竜といってもその歯には様々な形があり、その形状によって機能にも違いがみられる。

本展示では肉食恐竜の歯に焦点を当てて形状による機能の多様性を紹介し、さらに現生の動物の歯と比較することでその機能に類似性が見られることを知っていただく。

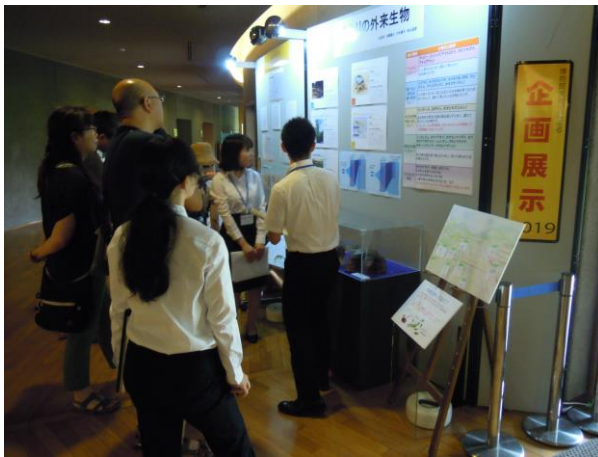
## 博物館実習企画展示と展示解説の様子



1班 企画展示



2班 企画展示



企画展示発表会、来館者展示解説の様子